

# さみどり

二宮町立一色小学校 学校だより  
令和5年度 第1号 (4/28発行)



一色小学校は創立58周年となります。

友情の山に心地よい風が吹き抜け、若葉の緑鮮やかな季節となりました。今年度も引き続き校長を務めます中西美保です。よろしくお願いいたします。

令和5年度がスタートしました。4月からは学校において、マスクの着用を求めないことを基本とするなど、少しずつコロナ前の日常が戻ってきています。必要に応じて、感染症対策は継続しながらも、一色小らしさを生かした教育活動を全教職員一丸となって進めてまいります。

また、一色小学校は、コミュニティ・スクールとなって6年目となります。学校と地域の『互恵性』を大切にしながら、保護者の皆様、地域の皆様との協働で、地域とともにある学校づくりを進め、子どもたちの豊かな学びを支えていきたいと考えております。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

## 新1年生27名を迎えました

4月6日(木)、きらきらと桜の花びらが舞う中、27名の新入生を迎え、入学式を行いました。入学式では、毎年、友達と仲良くなるための3つの“魔法の言葉”を伝えています。それは、「おはようございます」「ありがとうございます」「ごめんなさい」です。一人ひとりが自分の思いを込めて伝えられるように、大切にしたい言葉です。入学式の終わりに、6年生が新入生に歌のプレゼントをしてくれました。最上級生として、とても頼もしい姿でした。



式後の教室では、少し緊張しながらも、担任の先生の話をしっかり聞いていました。

## 「にのみや学園」が開校しました

4月から、町内すべての小・中学校が1つの施設分離型小中一貫教育校「にのみや学園」としてスタートしました。その開校式が、4月7日(金)



に、町内の5つの小・中学校をオンラインでつないで行われました。町長の開校宣言の後、学園長と教育長の挨拶、また児童生徒代表として二宮西中学校の生徒会長の言葉もありました。

施設も学区もそのまま変わりませんので、実感がわかないところもあるかもしれませんが、これから5校で1つの学園として、9年間を見通し、二宮らしい小中一貫の取組を進めていきます。

「にのみや学園」の教育目標は、『認め合い、高め合う、二宮の子』です。これを受けて、一色小学校の学校教育目標を『認め合い、高め合う、一色の子』としました。一色小学校は全学年が単級の少ない人数ですが、それを生かして、お互いのことをよく知り、尊重して認め合い、お互いを高め合えるような関係になることを願っています。

一色小学校では、小中一貫の前段階として、校内での異学年交流も積極的に行っていきたいと考えています。

## 1年生をむかえる会

4月25日(火)の朝の時間を使って、「1年生をむかえる会」を行いました。各学年が、それぞれの役割を担って、当日を迎えました。

まず入場は、6年生が1年生と手をつないで、3年生による鍵盤ハーモニカの演奏の中、2年生が掲げてくれているアーチをくぐって、体育館の中に連れてきてく



れました。2～6年生で校歌のプレゼントをした後に、5年生が心を込めて作ったによっきのメダルを1年生にプレゼントしました。

1年生は、お礼に「いけ!いけ!ぴっかぴか」ダンスを披露しました。1年生



のかわいい姿を見る2～6年生のお兄さんお姉さんたちは、とても優しい顔をしていました。

退場は、4年生のリコーダー演奏の中、6年生が1年生と手をつないで、2年生が掲げるアーチをくぐっていきました。15分程の短い時間でしたが、一色小学校のみんなと、1年生をむかえ、とても心温まる会となりました。

今後も、このような短時間のイベントでも、可能な限り、保護者の方にもお知らせして、参観していただき、普段の子どもたちの様子を見ていただきたいと考えています。

## 令和5年度のオールスタッフ

今年度の全児童数は162名です。そして、一色小学校に関わる全教職員は総勢35名となります。裏面で紹介しますので、ぜひ顔と名前を覚えてください。